

減免規定一覧

北市民健康文化センターの減免規定については、相模原市立市民健康文化センター条例（以下「条例」という。）及び相模原市立市民健康文化センター条例施行規則（以下「施行規則」という。）で規定されています。

詳細については、条例、施行規則を添付してありますので、参照してください。

【相模原市立市民健康文化センター条例（抜粋）】

（利用料金の減免）

第 9 条 第 7 条第 1 項の規定にかかわらず、指定管理者は、規則で定めるところにより、利用料金を減額し、又は免除することができる。

【相模原市立市民健康文化センター条例施行規則（抜粋）】

（利用料金の減免）

第 8 条 条例第 9 条の規定による利用料金の減額又は免除は、次の各号に掲げる場合に、当該各号に定める率により行う。

- （ 1 ） 身体障害者福祉法第 1 5 条第 4 項の規定により身体障害者手帳の交付を受けている者、児童福祉法第 1 2 条第 1 項に規定する児童相談所若しくは知的障害者福祉法第 1 2 条第 1 項に規定する知的障害者更生相談所において知的障害と判定を受けた者又は精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第 4 5 条第 2 項の規定により精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者及びこれらの介護者が利用するとき（プール又は浴室を利用するときに限る。）。 1 0 0 パーセント
- （ 2 ） 6 5 歳以上の者が利用するとき（プール又は浴室を利用するときに限る。）。 5 0 パーセント
- （ 3 ）市と密接な関係を有し、かつ、地域における自治活動を行うことを目的とする団体がその目的のため利用するとき（プール又は浴室を利用するときを除く。）。 5 0 パーセント
- （ 4 ）指定管理者が条例第 2 3 条の規定により行う同条第 7 号の事業のために利用するとき。 1 0 0 パーセント
- （ 5 ）指定管理者が特に必要があると認め、市長の承認を得たとき。 市長の承認を得て指定管理者が定める率

2 前項の規定により利用料金の減額又は免除を受けようとする者は、指定管理者が別に定める方法により、指定管理者に減額又は免除の申請をするものとする。